



## 2021年、新しい生活様式での年があげました。

可能な限り、現場に出向き、見て・聞いて・触れて、皆さまの声を岩沼市に届ける役目として4期、布田えみ、お陰様で14年目の議員活動を迎えました。日々、多くの皆さまのお支えをいただきながら活動に向き合えますこと、心より感謝申し上げます。

昨今、コロナ禍の中で行事の中止・縮小など、ままならない状況が続いて、生活の不安、就労、給付金関係のお困りごとの声を多く聞いており、一つ一つに向き合い、お悩みの改善に繋がるよう全力で向き合っています。

市民皆さまと共に安心、安全な地域づくりを目指しています。是非にご意見をお聞かせ下さい。

※下記宛にお願いいたします。

布田えみ事務所（はぐくみの部屋）

989-2448 岩沼市二木1-4-1-17

E-mail:mail@fuda-emi.net

FAX 0223-22-0896



（左から）大野その子3区総支部長・森繁男前議長・岡本あき子代議士

## おしえて 「 JOCA (ジョカ) 東北 」 3月下旬オープン！！

～JR岩沼駅を出て間もなく、亀塚地区に～

### ★どんな施設？どんな活動に使えるの？

「どなたでも利用できる温泉・フィットネス（軽運動など）・そば屋が入る複合施設となります」

### ★どんな目的で誰が使えるの？

「子どもから高齢者、障がいのある無しに関わらず集い、楽しく活動出来る、ごちゃまぜが基本理念になってます。施設を使って、地域の方の交流・ボランティア活動・デイサービス・保育・子育て支援など幅広い世代の方々が輝ける活動の拠点として役立てていただきたいです」

### ★今後、オープンまでのスケジュールは？

「2月中に、①建物の引き渡しと設備の仕上げに入る②フィットネス部門の会員募集も始める、3月からは受け入れ準備、オープンに備えます」

誰もの心と身体への健康維持につながることを期待される、これまでにはない新しい拠点、利用できる日が待ち遠しいですね。関係者皆さん、取材ご協力ありがとうございました。

JOCA東北に関する詳しいお問合せは

☎0223-24-5841

（担当・サイトウさん・マツモトさん）



## 2020年9月議会一般質問から

### ・・・ コロナ禍における避難所運営と情報伝達について ・・・

(質問要約)



えみ 市政報告の中で「コロナ禍における避難所では12施設に（1500人収容）を開設」とありますが、これまでの計画収容人数1万1440人をどのように受け入れ、対応していくか、また、市民全体へ呼びかけての新しい生活様式での避難訓練計画はあるのでしょうか。300名余りの限られた職員だけの避難所運営には限度もあり、地域の防災士・防災リーダーの活用も是非取り入れていくべきと考えるますがいかがでしょうか。

#### 執行部答弁

「12施設に1500人収容」というのは、感染症対策を講じた上で、昨年10月の台風19号時避難者数2倍を確保しています。市民挙げての大規模な訓練は、今後必要に応じて検討しなければならないと考えています。職員だけでは本部、救護班、弱者支援と手一杯の現状があります。市としてもコロナ禍の1施設8名担当者の半数が地域の皆さんや防災士の方々に協力いただければ、よりうまく運営も回るように考えます。今後、地域の中に我々が入り、そういう話をさせていただければと思います。

#### 【SNSの災害情報発信本腰を】

えみ これまで何度も一般質問で取り上げていますが、SNSでの災害情報発信も本腰を入れて取り組むべきではないでしょうか。今年（R2）7月の九州豪雨では、自治体ホームページが更新できなくなった事例もあります。多くの自治体がSNSを活用しての災害情報発信を行っており、公式アカウントを持つ当市も積極的な活用の時期にきているのではないのでしょうか。

執行部答弁 リアルタイムに情報を流すことは、行政側の使命と情報発信の競争というところもありますので、時代に乗り遅れないように、きちんとその辺は対応していきたいと考えています。 ◎その他の一般質問 ・岩沼市のさらなる発展について



← 9月議会・動画配信

## 2020年12月議会一般質問から

### ・・・ 次世代育成支援について ・・・ 発達障がいへの適切なサポートのために

(質問要約)

えみ 発達障がいの早期発見と早い段階での適切なサポートにつなげていくための「ゲイズファインダー」というシステムがあります。子ども の目線の動きを画面上で測定することを通じて社会性の発達を評価する装置で、大阪、千葉などでの乳幼児健診への導入を行って成果をあげています。早期に発見することから周囲の理解、それにふさわしい教育と支援があれば不登校やひきこもりなどの二次障がいを起こすことも少なくなるのではないのでしょうか。



## 執行部答弁

発達の問題がより明らかになった段階で、療育支援として活用するのが望ましいと考えているところです。乳幼児健診への導入は今のところ必要ないと考えています。

えみ（市長に対して） 問題点を早期に抽出するというネガティブな視点ではなく、早いうちから（発達障がい）特性を知り、その子らしさを伸ばし、社会で生きていくスキルを身につけ、周囲に対しても苦手なことを知らせていこうということが原点です。子育て支援に力を入れている市長のお考えを問います。

## 市長答弁

親御さんと保健師とが一緒に相談をしながらフォローを経て次につなげていくことが大事だと思います。素晴らしい機械でしょうが、これを判定の材料に使うというところまでは考えていません。

### 追記

宮城県の不登校児童数割合が、小・中学生では4年連続全国最多となっており、不登校と発達障がいの関連性も高いと言われています。不登校自体が悪いのではなく周囲の理解が及ばないことや適切な対応がないまま不登校になっている現状があります。子どもの生きづらさ、困っていることに早い段階で気がつき、自己肯定感を持つことや居場所を見つけることにつながれば、より活躍の場も広がるのではないだろうか、と考えて質問と提案をいたしました。

## ・・・二木の松史跡公園について・・・住みなれたまちで暮らし続けたい

### （質問要約）

えみ 公園整備から30年余りが経過し、高齢化、コロナ禍における新しい生活様式に対応した公園の在り方や工夫も求められていると考えます。



「鬱蒼としていて近寄り難い」との市民の声もあり、観光の材料にもなるような安全確保も備えたおしゃれなトイレ（使用していないときには透明で、中に人が入って使用しているときには外壁のガラスが半透明になる）の整備も考えてみてはどうでしょうか。また「公園に入り、腰をかけたときに足元に季節の草花をめでられるようなレイアウトにならないだろうか」との市民の声もあります。散歩の途中に気軽に休み、立ち止まれるようなレイアウトや採光の工夫など可能なことはないでしょうか。

執行部答弁 防犯対策としては、多目的トイレに防犯用ボタン設置をしており、加えて、今後防犯カメラの設置を検討したいと考えています。既存トイレ建物の状態は健全ですので、リニューアルではなく、当分の間は修繕などで維持していきたいと考えています。今年度は剪定などを実施し、明るくなった実感がありますので、継続的にやっていきます。花で飾る点については、史跡公園として日本古来の樹種しか植えられないルール制限があります。

えみ（市長に対して） 子どもにも高齢者にも優しい公園が誰にとっても親しみ深い公園であると考えますが、市長の見解を伺います。

市長答弁 平成26年3月に文化庁から「名勝・奥の細道の風景地」として大変名誉ある指定を受けています。しかし、お話を聞くと、使いづらい点もあるのだらうと思われ、これかも工夫しながら、しっかりと管理していきます。



## 【 日常活動の一コマ 】

### ・次世代育成につなげていく取り組み

#### ・・・議員インターンシップ活動受け入れ

今回で7期目の受け入れ（2020年8～10月）、阿保君・見田君（東北福祉大学2年生）の2名が終了。

「これからも岩沼に通いたい」

訪問先各所の現場で温かく迎えていただき、それぞれに岩沼の魅力を存分に感じながら約3ヶ月の活動期間を充実にご過ごして将来の進路への経験に生かしてくれることかと思っています。

次回（2月～）も学生さん数名の受け入れ準備中です。今年は特に、震災から10年という節目を迎えますので、「次世代へ震災の伝承」というテーマにも力を入れての活動となる見込みです。地域の皆さまにも折に触れ、学生同行の上、お話しをお聞かせいただければ幸いです。ご指導のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



### ・要請活動への同行・・・ 連合宮城退職者の会の皆さまと共に



誰もが住み慣れた地域で健やかに暮らし続けられるよう生活基盤整備（公共交通網、医療、介護体制の）さらなる充実に向けての要請活動、仙南自治体では岩沼市からスタートしました。（2020年12月21日）

この冬は、ことの外厳しい寒さと豪雪のニュースが続きます。

そしてコロナ禍の中で、日夜医療・介護の現場、生活基盤の業務の皆さま方が働いて下さっていることに深く感謝いたします。ありがとうございます。

新規感染者の高止まりが続いており、医療体制の逼迫も深刻化しており対応を講じていかなければなりません。どうぞ、皆さま、ご家族さま共々、ご安全に健やかな毎日をお励み下さい。

2月半ばからは、新年度予算議会も招集予定となっています。

学校では、いよいよギガスクール事業も始まり、1人1台の専用タブレットでの学習も本格的になっていきます。

皆さまと共に春を待ちながら、引き続き、暮らし・子育て支援・市民サービスの向上に向けての政策提言に全力で向き合ってまいります。

[www.fuda-emi.net](http://www.fuda-emi.net)

岩沼市議会議員  
布田えみ

えみレポート

日頃の活動はブログ「日刊えみレポート」にてご報告しております。

twitter, facebook もチェック

🔍 布田えみ